

# ホームゲーム観戦の活動報告

令和7年10月26日(日)、児童たちが環境学習で制作した「竹クラーベ」を持って、維新みらいふスタジアムで開催されたレノファ山口 FC 対カターレ富山の試合を観戦しました。

## 【出発】

バスに乗って会場に向けて出発！バス移動でCO<sub>2</sub>排出量削減！



## 【観戦プログラムの説明】

会場に到着後、株式会社レノファ山口、株式会社トクヤマからプログラムなどの説明を受けました。



## 【ワークショップの開始】

2班に分かれてワークショップを体験しました。ワークショップは、周南公立大学の学生が起業したテラスヒ株式会社さんが全体の企画・運営をされ、徳山高校の生徒さんが「竹で作った紙(竹紙)」について説明してくれました。



説明を受けた後、参加者はレノファ山口FCの勝利を願い、竹紙に選手への応援メッセージを記入します。



参加者が記入した応援メッセージを大きな竹紙に張り付けていきます。テラスヒ株式会社さんの皆さん、ありがとうございます！



会場では、株式会社トクヤマの協力により、竹クラーベの制作もできました。



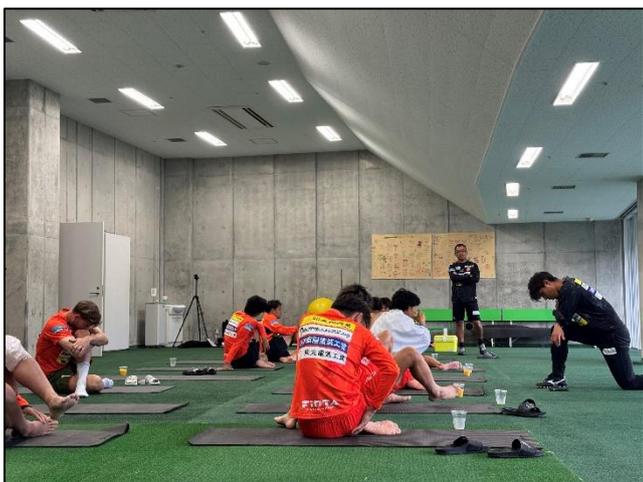
最後に、選手に熱い応援の気持ちが届くよう、児童たちで紙全体のデザインをします。



完成したメッセージボードと一緒に記念撮影！



**メッセージボードは選手の室内ウォーミングアップ場に掲出され、選手たちに参加者の想いを届けました！**



### **【ウォーミングアップ見学】**

**ワークショップ終了後、ピッチ近くで選手たちの試合前ウォーミングアップを見学しました。選手たちの迫力のあるプレーを間近で見ることができ、大興奮でした。**



### **【試合観戦】**

**さあ、試合開始です！レノファ山口 FC の勝利を願い、用意した竹クラベを叫んで選手を応援します！**



試合の結果は……コーナーキックからのヘディングシュートが見事決まり、レノファ山口FCの勝利です！！参加者の勝利への想いが届きました！会場も大盛り上がりです！



たくさん応援した結果、壊れてしまった竹クレーベは回収し、燃料として再活用されます。児童たちは次の工場見学で燃料としての再活用を含め、資源の循環について学びます。

